時を刻む
―酒井家庄内入部401年特別展

酒井忠次と徳川家康

黒塗軍配団扇（酒井忠次所用）
当館蔵 部分

令和5年
4月29日(土)
～6月12日(月)

会期中無休

致道博物館
CHIDO MUSEUM

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 TEL0235-22-1199

開館時間　9:00～17:00（入館受付は30分前まで）
入 館 料　一般800円／高大生400円／小中生300円（各種割引有）
主　　催　公益財団法人 致道博物館
共　　催　山形県・（公財）山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

忠次が家康から拝領!!

国宝 太刀 銘 信房作 平安時代末期 当館蔵

忠次が織田信長から拝領!!

国宝 太刀 銘 真光 鎌倉時代 当館蔵

忠次所用の胴丸

重要文化財 色々威胴丸
兜・頬当・大袖・籠手付(部分)
室町時代末期 当館蔵

生き生きとした若武者姿の家康

徳川家康倚像 江戸時代 岡崎市・法藏寺蔵

上山藩の御用絵師が描いた家康像

徳川家康像(東照宮御影) 江戸時代後期 上山市・月岡神社蔵

忠次が家康をお・も・て・な・し

金梨子地桐葵紋散懸盤 安土桃山時代 当館蔵

家康寄進の大香合

岡崎市指定文化財
花鳥図堆朱摸大香合(鎌倉彫大香合)
室町時代 岡崎市・松應寺蔵
(展示期間 4 月 29 日～ 5 月 21 日)

新発見!!初公開の貴重な古文書。
秀吉と仲直りか断裂か、息詰まる交渉の一幕。
半月後には石川数正が出奔する事件も!

織田信雄書状 (天正 13 年)10 月 14 日付 鶴岡市郷土資料館寄託

忠次所用の当世具足

時を刻む ― 酒井家庄内入部401年特別展

徳川家康と酒井忠次

Ⅰ 松平一族
Ⅱ 竹千代から家康へ
Ⅲ 三河統一
Ⅳ 死闘!! 武田家との戦い
Ⅴ 家康と忠次と

期間中、一部展示替えがあります

山形県指定文化財
朱塗黒糸威二枚胴具足(部分)
安土桃山時代 当館蔵

令和四年(二〇二二)、庄内藩主酒井家が入部して**四〇〇年**を迎えました。これからの五〇年、一〇〇年、新たな時代を刻む第一歩として本展を開催します。

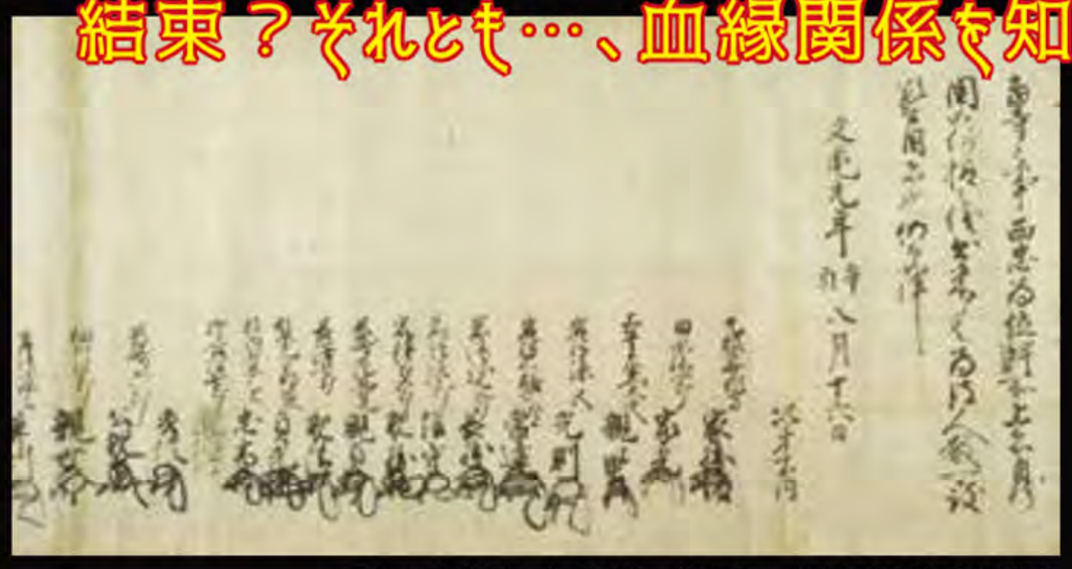
酒井家初代の**酒井忠次**は、主君**徳川家康**の前半生を支え、立身出世に貢献した第一の重臣です。合戦で数多くの戦功を挙げ、軍事・内政・外交、あらゆる面で徳川家の支柱となりました。後世には「**徳川四天王**」に数えられています。

本展では、忠次が家康や織田信長から拝領した国宝の太刀二振をはじめ、酒井家に伝来した貴重な美術工芸品を紹介します。また、**岡崎・浜松時代**の家康と忠次が、風雲急を告げる乱世をどのように乗り越えてきたか、今に残る古文書や歴史資料から辿ります。

家康の父・広忠が寄進

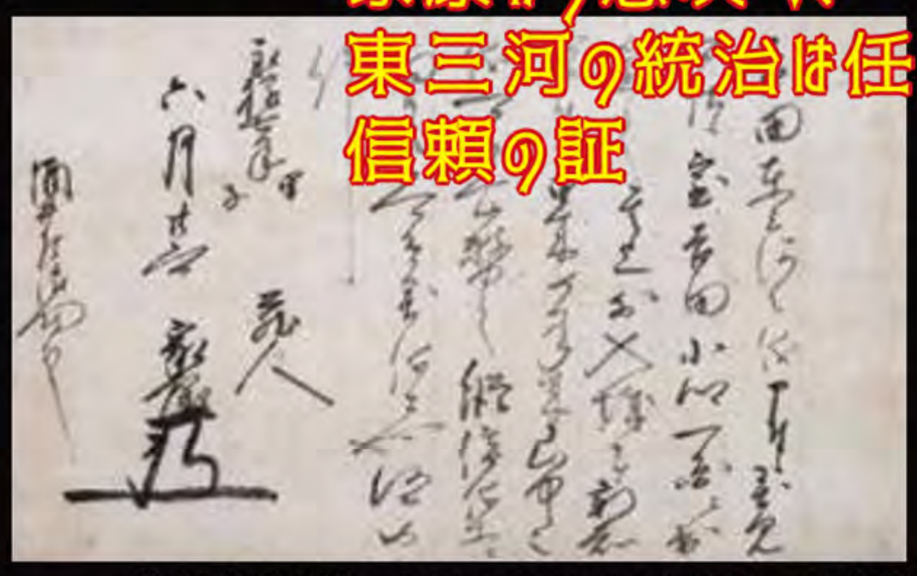
岡崎市指定文化財 秋草文蒔絵提箱
安土桃山時代 岡崎市・松應寺蔵
(展示期間 4 月 29 日～ 5 月 21 日)

16人の松平一門が署名!!
結束？それとも…、血縁関係を知る

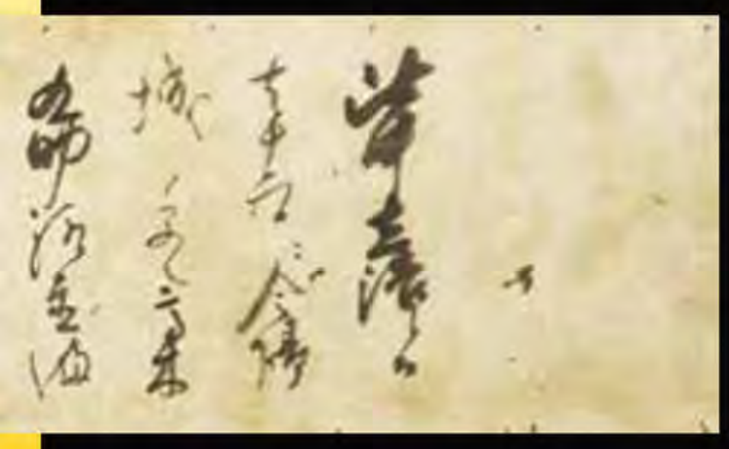


愛知県指定文化財 松平一族連判状(部分)
文亀元年 8 月 16 日付 岡崎市・大樹寺蔵

家康から忠次へ、東三河の統治は任せた!!
信頼の証



徳川家康判物 永禄 7 年 6 月 22 日付 当館蔵



イベント情報

その壱 記念講演会「酒井家の歴史と徳川家康」

酒井家草創の歴史から徳川家康と酒井忠次の関係性まで、諸史料をもとに探る。

入場無料

平野 明夫 氏（國學院大學兼任講師）

日時：4月30日(日)14:00 ～ 16:00
※開場 13:30 より

会場：荘銀本店ホール
(鶴岡市本町 1-9-7 荘内銀行)
※駐車スペースに限りがあります。

定員：200 名(先着順)

申込：当館受付および電話(0235-22-1199)、
メール (reserve@chido.jp)

後援：株式会社 荘内銀行

その弐 ワークショップ「叩いて曲げて ミニ兜を作ろう !!」

銅板と真鍮を組み合わせた酒井忠次モデルの兜。

講師：おりがね工房　山形 太一 氏

日時：5月13日(土)〈第 1 部〉10:00 ～ 11:00
〈第 2 部〉14:00 ～ 15:00

会場：旧鶴岡警察署庁舎 1 階ホール

定員：各回6名程度(先着順)

費用：1,500 円 ※別途入館料が必要です

対象：子ども(10 歳以上)から大人まで

申込：当館受付および電話 (0235-22-1199)、
メール (reserve@chido.jp)

※ご希望により胴や袖、佩楯も製作できます。所用時間や料金についてはお問い合わせください。

その参 学芸員によるギャラリートーク

①5月20日(土) ／ ②6月10日(土)

時間：14:00 ～ 15:00　**場所**：美術展覧会場

※各回内容が異なります。

その肆 酒井家庄内入部400年記念事業 NEXT100 連携企画

酒井忠次ゆかりの地で、大河ドラマ「どうする家康」の時代考証陣が語る!!

歴史講演会「家康と忠次が生きた時代 –危機を乗り越えた先に–」

柴 裕之 氏
東洋大学文学部非常勤講師
大河ドラマ「どうする家康」時代考証

平山 優 氏
健康科学大学特任教授
武田氏研究会副会長
大河ドラマ「真田丸」時代考証
同「どうする家康」時代考証
映画「信虎」武田家考証

【講演１】柴 裕之 氏「家康と忠次 –二人が歩んだ徳川家の戦国時代」
【講演２】平山 優 氏「家康vs武田信玄・勝頼 –戦争と外交–」
【対　談】「時代考証からみた家康と忠次」

日時：6月3日(土) 13:30 ～ 16:30 (開場 12:45)

会場：鶴岡市中央公民館 市民ホール(鶴岡市みどり町 22-36)

定員：300 名(先着順)　**※5月1日より受付開始**

申込：酒井家庄内入部 400 年記念事業 公式HP申込みフォーム
鶴岡市教育委員会社会教育課
(☎:0235-57-4868／Fax:0235-57-4886)

入場無料

Chido Museum Information

重要文化財
旧渋谷家住宅

国指定名勝
酒井氏庭園

旧庄内藩主
御隠殿

重要文化財
旧鶴岡警察署庁舎

重要文化財
旧西田川郡役所

重要有形民俗文化財
収蔵庫

民具の蔵

美術展覧会場
(企画展会場)

■JR鶴岡駅より
バス10分
「致道博物館前」
下車徒歩2分

■山形自動車道
鶴岡I.C.より
車で5分

■庄内空港より
車で20分

致道博物館 CHIDO MUSEUM

〒997-0036　山形県鶴岡市家中新町10-18
電話:0235-22-1199　FAX:0235-22-3531
https://www.chido.jp/　E-mail:infochido@chido.jp

「致道(ちどう)」は、庄内藩校致道館に由縁し、出典は『論語』で「君子学んで以って其の道を致す」です。